

事務事業評価表(既存事業)

コード 6-6-1	事務事業名 休日診療事業(休日診療の充実)	所管部課 保健福祉部健康推進課
--------------	--------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 日曜日、国民の祝日、年末年始の昼間及び準夜間において診療施設を確保し、急病患者に対する診療を実施し、市民の生命と健康を守ることを目的とする。	総合計画上の位置づけ (政策)笑顔で暮らすまちづくり (施策)健康づくりの推進(笑2-1) (主要施策)診療体制の整備
	実施内容、実施方法 ・固定休日診療所 1ヶ所 ・輪番制休日診療所 2ヶ所 ・輪番制休日準夜診療所 1ヶ所 ・休日歯科診療所 1ヶ所	根拠法令等 ・西東京市休日診療所設置条例
	事業開始時期 平成 13 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()

評価指標の設定	活動指標名 延べ開所日数	活動指標の考え方(定義) 開所日数
	成果指標名 受診者数	成果指標の考え方(定義) 休日における市民の生命と健康の確保者数

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
事務事業データ	事業費(A)		75,394	78,187	76,139	75,731	
	国庫支出金	千円					
	都支出金		16,435	16,435	12,672	12,778	
	地方債						
	その他						
	一般財源		58,959	61,752	63,467	62,953	
	所要人員(B)	人	0.22	0.22	0.22	0.22	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,814	1,820	1,832	1,832	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	77,208	80,007	77,971	77,563	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(受診者数)	千円	7	9	9		
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	日			426	427
		実績値	日	462	442	426	
活動指標	目標値						
	実績値						
成果指標	目標値	人			9,000	9,000	
	実績値	人	10,319	9,123	9,085		
成果指標	目標値						
	実績値						

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	・小児を診察できる医院等を輪番制2ヶ所のうち1ヶ所を充てて欲しい。
	国・都・他市・民間等 における類似事業	東京都26市の全てで、同様のサービスを提供している。
	運営上の制約条件・ 外部要因等	小児科専門医の不足

コード 6-6-1	事務事業名 休日診療事業(休日診療の充実)	所管部課 保健福祉部健康推進課
--------------	--------------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等										
事業所管部評価	実績	<input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	<p>・小児初期救急医療を除けば、十分な成果をあげている。</p> <p>・平成16年度休日診療実績(年間)</p> <table border="1"> <tr> <td>(休日診療)</td> <td>(準夜診療)</td> <td>(歯科休日診療)</td> </tr> <tr> <td>固定制 1,375人</td> <td>461人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>輪番制 5,480人</td> <td>1,133人</td> <td>636人</td> </tr> </table>	(休日診療)	(準夜診療)	(歯科休日診療)	固定制 1,375人	461人	-	輪番制 5,480人	1,133人	636人
	(休日診療)	(準夜診療)	(歯科休日診療)									
	固定制 1,375人	461人	-									
	輪番制 5,480人	1,133人	636人									
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	核家族化、少子高齢化、共働き世帯が増大する中、子育ては夫婦・家族だけの問題ではなく、地域及び行政が積極的に取り組まなければならない。									
効率性	<input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	医科休日診療所については、固定制(1ヶ所)と輪番制(2ヶ所)で実施しているが、市内で休日診療所を3ヶ所開設していることは、急病患者に対しての待ち時間を少なくし、素早い対応が可能となる。										
公平性	<input type="checkbox"/> より充実 <input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	小児初期救急医療・相談体制を整備する必要があるが、小児専門医が不足する中、西東京市単独での実施は難しい。										
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	市民のニーズが高い小児初期救急医療について、小児科医師のいる救急医療機関を確保し、夜間小児救急診療所機能の整備や診療時間の延長等を通じて小児救急医療体制の充実が必要である。										

17年度における改善点	近隣4市(東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市)と5市医師会(前記4市医師会と小平市医師会)の協力を得て、多摩北部医療センターにおいて、毎週火曜日・金曜日(祝日・年末年始を除く)に小児平日準夜間(午後7時30分から10時30分)診療を開始する。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	現状維持とし、継続実施する。
--------	---	----------------

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。